

地域のPRと誘客につなげる観光戦略

開催概要

自治体の新任観光担当者を想定対象者とし、観光担当者として必要な知識とノウハウを総合的に習得してもらう講座として毎年6月に実施している。旅行マーケットの動向、観光計画策定方法、観光プロモーション、旅行商品化、観光情報提供、国際観光振興、宿泊施設の運営方策などを基本テーマとする。2001年度は、小中学校の学習指導要領改訂により注目される総合学習等の受け皿を想定した体験型観光、観光情報提供ではIT関連、国際観光ではワールドカップ関連を扱い、総括として東京工業大学名誉教授の鈴木忠義先生が観光原論を講義された。

担当者 / 麦屋弥生 巻山隆 堀木美告

日時：平成13年6月14日～15日

場所：第一鉄鋼ビル会議室

主催：財団法人日本交通公社

プログラム

6月14日

10:00～10:30 オリエンテーション

10:30～11:45 旅行マーケットの変化

講師：(財)日本交通公社 研究員 種田守孝

12:45～14:00 観光のPR戦略とエージェントの連携

講師：八丈島観光協会 次長 千田弘之氏

14:15～15:30 観光地におけるIT戦略

講師：野上本館代表取締役社長／別府八湯竹瓦倶楽部代表世話人 野上泰生氏

15:45～17:00 自然体験ツアーの開発による地域の誘客戦略づくり

講師：(財)日本交通公社 主任研究員 寺崎竜雄

17:00～19:30 受講者自己紹介／意見交換会

6月15日

9:30～10:45 自治体による観光計画策定

講師：流通科学大学 教授 小久保恵三氏

11:00～12:15 観光のPR戦略とエージェントとの連携

講師：コンセプトプランナー／プロデューサー 国谷恵太氏

13:15～14:30 観光を取り巻く最近の話題から

14:45～16:00 魅力ある宿泊施設作りへ向けて

一旅館ホテル、民宿・ペンション、公的宿泊施設の在り方一

講師：(財)日本交通公社 宿泊産業室長 大野正人

16:00～16:30 総括

講師：東京工業大学名誉教授 鈴木忠義氏

参加者概要

参加者数：40名（募集定員30名）

（内訳）都道府県5名、市町村11名、都道府県観光協会（ビューロー）6名、市町村観光協会2名、公的宿泊施設6名、コンサルタント8名、その他2名